



# 自閉症の偏食について

患者家族支援部長  
総合診療科 田上幸治

20180721

# 本日の話題

- 乳幼児の食事の問題
- 自閉症とは
- おいしさって何？
- 自閉症児の感覚
- 症例
- 偏食と栄養素不足
- 摂食指導

# すべての子どもにとっての 食のガイドライン

- 食事の時に禁止；テレビ、ケータイ、ゲームなど
- 楽しく
- 20-30分に制限
- 一日に4-6回の食事/おやつ
- 食間は水のみ
- 年齢相当のたべもの
- 新しいレパートリーを試す（8-15回まで）
- 自分で食べよう
- こぼしても大目に見ましょう

**Kerzner B.** Clinical investigation of feeding difficulties in young children: a practical approach. Clin Pediatr (Phila). 2009 Nov;48(9):960-5.

# 乳幼児の食事の問題



真の問題

困難さ

誤解

異常なし

こどもの25%  
に問題あり  
(親にとって)

# 警告

- 嚥下障害
- 誤嚥
- 痛みを伴う
- 嘔吐や下痢
- 発達の遅れ
- 慢性心肺疾患
- 成長障害
- 偏食
- 不快な(強制的/脅迫的)食事
- 突然の食事の休止
- 吐き気
- 成長障害

A practical approach to classifying and managing feeding difficulties.  
Kerzner B. Pediatrics. 2015 Feb;135(2):344-53.

# 自閉症とは？

人との相互交渉、コミュニケーション、および想像力の発達が共通して欠けていたり、障害されていたりする。

狭く固い反復的な活動や興味のパターンがある。



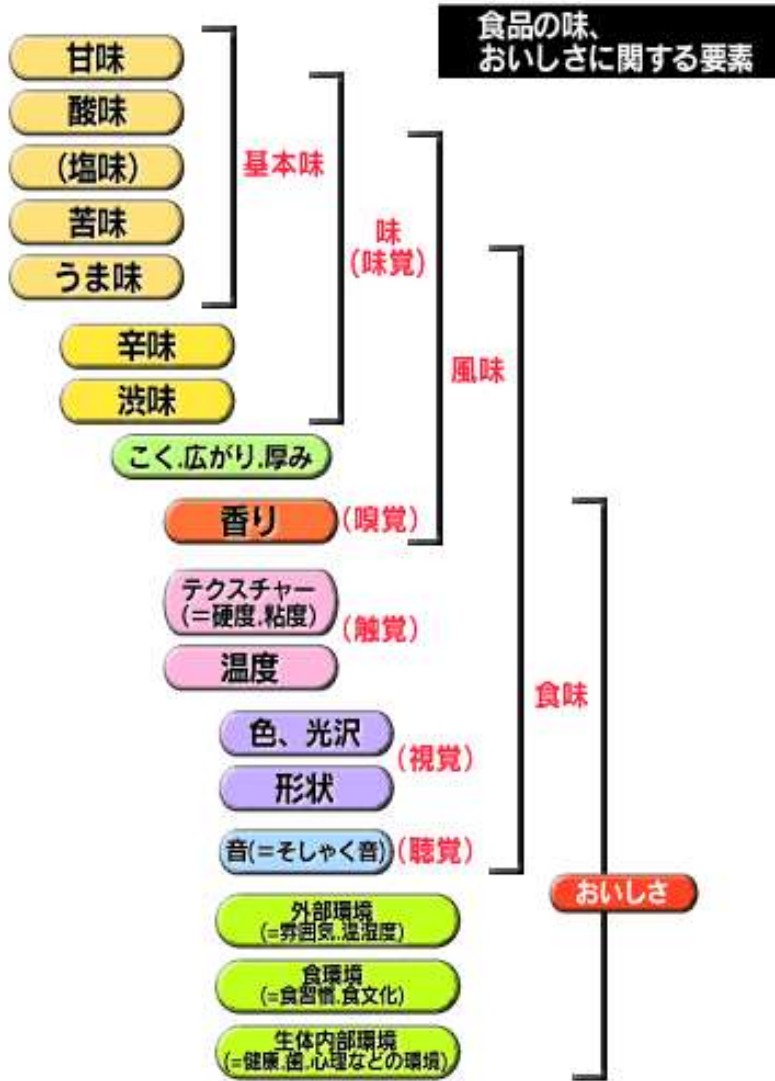
# 感覚の亢進



音、匂い、味、触覚、  
温度、動きに対する  
感受の亢進が認めら  
れることが多い

Baranek et al . Tactile defensiveness  
and stereotyped behaviors. Am J  
Occup Ther. 1997;51(2):91-5.

# 美味しさって？



味 香り 食感 見た目  
音: 五感

食卓や店の雰囲気:  
音楽、インテリア、照明

接客態度:  
もてなしのこころ  
コミュニケーション



どっちが美味しそう？



アツアツ、サクサクの揚げ  
たてのフライドポテト

冷めた、ふにゃふにゃの  
フライドポテト



どっちが美味しそう？



アツアツ、チーズとろとろの  
焼きたてピザ

固くなった冷めたピザ



# 自閉症圏のこどもは偏食が多い

自閉症53名、コントロール58名の比較で「食べ物を拒む」「レパートリー少なさ」「単一食物の摂取」が高い

## ピツキーイーター

Bandini LG. Food selectivity in children with autism spectrum disorders and typically developing children. J Pediatr 2010;157:259-64.

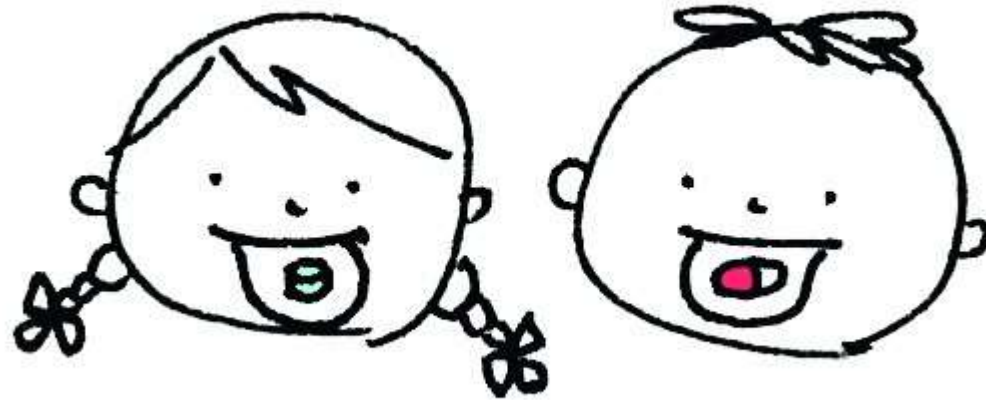
# 自閉症児は協調運動障害をもつ

自閉症の子どもたちの多くは、模倣運動の障害や神経学的機能障害を示す多様な脆弱性をしめす。

うまく嚙めない、丸のみしてしまう

Jones V Motor imitation abilities and neurological signs in autistic children. J AutismDevDisord.1985;15(1):37-46.

# 食事中のコミュニケーション

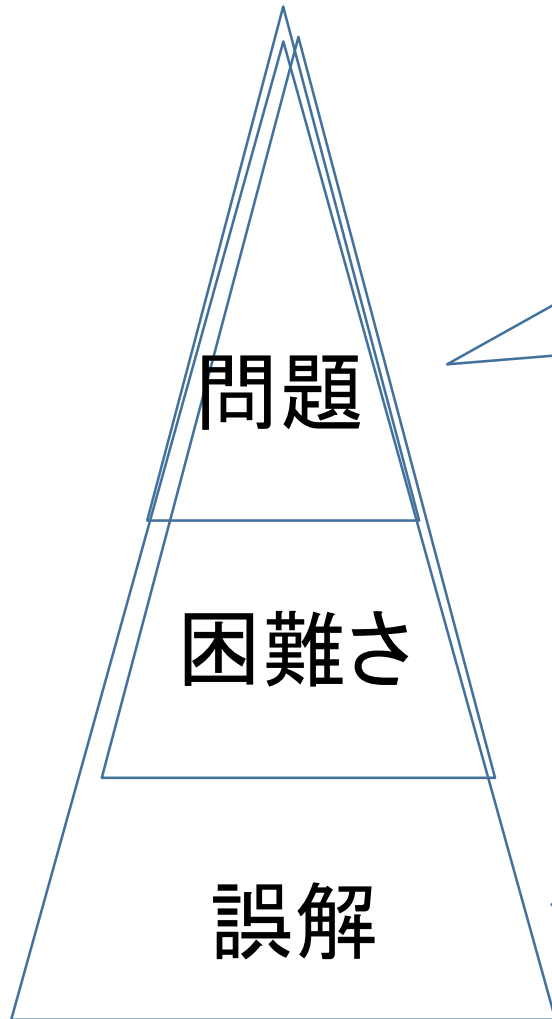


飲食のスキルを学習中の乳児や子どもたちは、食事を進ませていくのに非言語的なコミュニケーションの合図に大きく頼っている。

# 自閉症児の食事に関する問題

- 感覚の亢進
- 不器用さ
- 感染や心因による契機
- 変化に対する抵抗とルーチンにしがみつ়く傾向
- コミュニケーションの問題

# 自閉症児の偏食

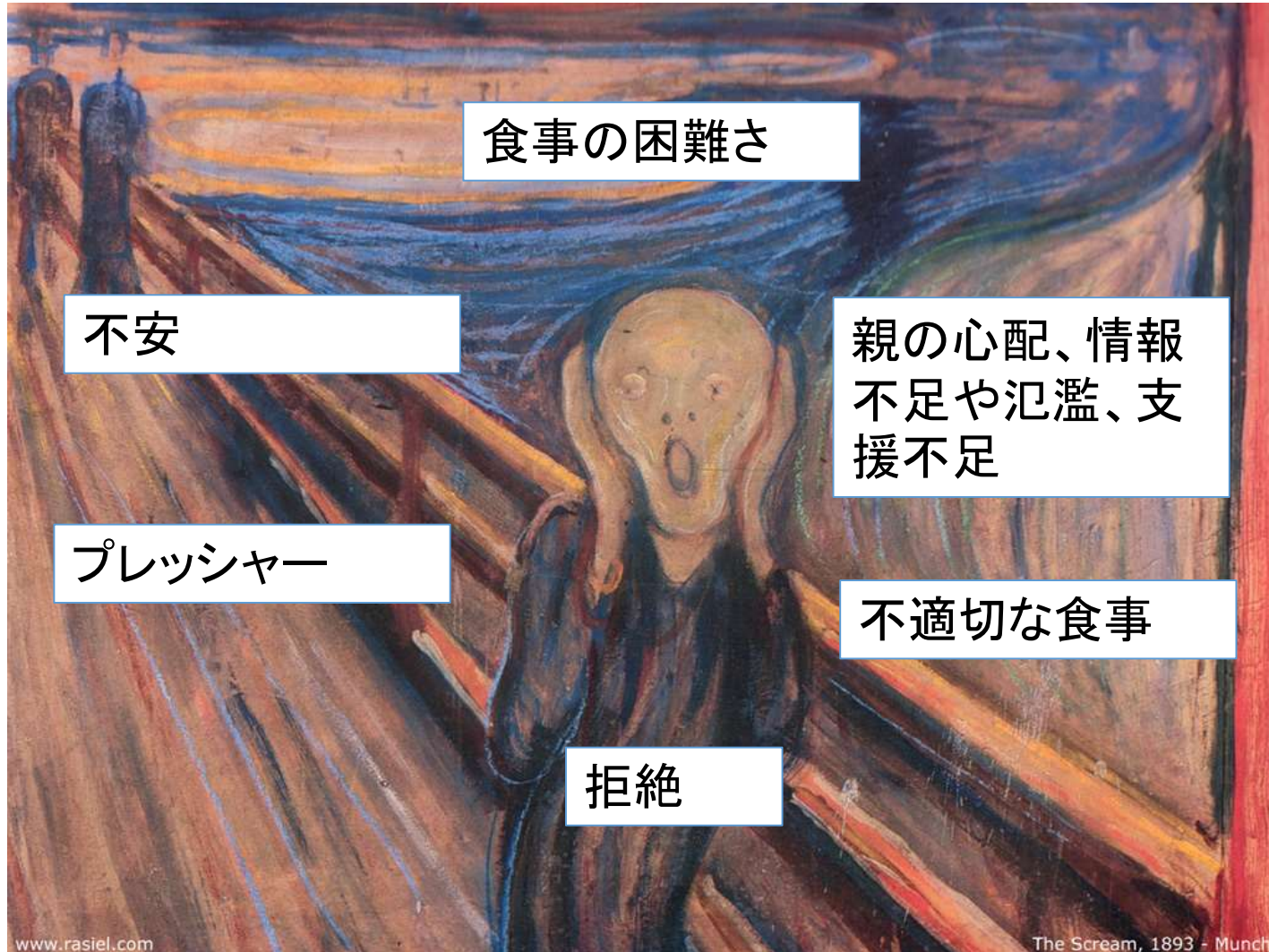


レパートリーが10-15品目  
以下では障害をきたす可  
能性を考慮

Fraker C. Food  
chaining. New York: Marlow & Company; 2007

正常発達の子どもでも一歳  
以降(15.-2歳がピーク)には  
新しいたべものを拒むことは  
多い(生野菜など)。しかし、  
機会を与え続けることによっ  
て食べるようになる。

# 栄養指導



食事の困難さ

不安

親の心配、情報  
不足や氾濫、支  
援不足

プレッシャー

不適切な食事

拒絶



4歳、男児

既往 自閉症

現病歴 3歳までは食事摂取出来ており、体重増加も良好。

3歳2か月ごろから丸のみしようとしての嘔吐が増悪し、小児科入院となった。食形態の工夫などして食事摂取が改善し、退院。

しかし、退院後間もなくより摂食不良・嘔吐は悪化。食べることに関心が薄く、食べ物を口に入れたがらず、入れると丸呑みする傾向があり嘔吐しやすく、食事を片付けようとする「食べる！」と痙攣を起す、の繰り返しです。

母親が神経質になっており、最近では

「もう限界。虐待しようとは思わないが可愛いと思えない。」

「どこかで一時的にでも預かってもらえないか」

## 軽症の症例では

- 不安やプレッシャーを与えることなく幅を広げる(8-15回まで)
- “hiding”(ハンバーグ、ディップなど)
- ”Food chaining“ Fraker C. Food chaining. New York: Marlow & Company; 2007
- “fading” “shaping” Angel A. Selective eaters and tactile sensitivity. Infant Child Adolesc Nutr. 2010; 2:299-304.

## 重症の症例には

- 好きなものを好きなだけ
- サプリメントでのビタミン、ミネラルの補充
- 経管栄養を考慮



# 1000日 Hilary Clinton

二歳までと母のおなかにいる間の栄養はその後の人生の成長や発達に大きな影響を及ぼす

# 偏食のこどもにとっての

- 食事は楽しく
- 不安やプレッシャーのない食事を
- 食事の幅を広げる機会を継続
- 体重減少や停滞は警告
- 機能に問題がなければ、経管栄養はいつかは中止となり、経管離脱が可能

御清聴ありがとうございました



総合診療科  
田上幸治  
ktanoue@kcmc.jp

地ビールとフライドポテト  
カルガリー空港にて